令和7年飯田市議会第1回定例会 委員会代表質問通告表

令和7年3月4日

No.	氏名	項目・要旨
1	清水優一郎 (総務委員会) 【 40分 】	1 持続可能な住民自治について (1) 住民自治に関する課題認識と方向性について ① 組合加入者が地域における役や作業等を担う中で、未加入者への不公平感が強まっている。組合という組織の必要性は認識しながらも、組合への加入未加入にかかわらず、隣近所に住む者同士として、まずは「より良い地域コミュニティのための住民同士のつながりづくり」の視点が必要と考えるがどうか ② 転入者に対して、市とまちづくり委員会が情報共有し、連携を強化する必要があると考えるがどうか ③ 地域作業への参加と負担感に関して、草刈り作業といった集落維持のための共同作業をどう分担するかが課題となっており、各地区の住民組織によるパワーアップ地域交付金を活用したインセンティブの検討が必要と捉えているがその考えは (2) 消防団に関する課題認識と方向性について ① 少子高齢化が進行する中で、若い世代の消防団員確保が難しくなっている。第13次消防力(消防団)整備計画策定に向けて、基本団員を確保するための定年年齢の適正化について早急に検討する必要があると捉えているがどうか ② 支援団員制度について、基本団員の負担軽減にも資する制度となるよう見直す必要があると考えるがどうか ③ 消防団員としての活動に対する更なるインセンティブの拡充(出動手当の対象とならない活動に対する地域ポイント付与の研究、消防団協力店舗の拡充等)により、活動への参加意欲の向上や家族の理解が得られやすくなるかと考えるがどうか (3) 飯田市赤十字奉仕団に関する課題認識と方向性について ① 地域の安全・安心を担うことが期待される奉仕団の今後の在り方を考える上で、まちづくり委員会との連携は欠かせないと考えるがどうか ② 防災活動・福祉活動などについて地域との協働関係が構築されるよう、関係部署の協力・支援が必要と考えるがどうか